



平成 21 年 8 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社アイロムホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 三宅 鐵宏
(コード番号 2372 東証第一部)
問 合 せ 先
役 職 取締役 経営企画部担当
氏 名 秀島 直樹
電 話 03-5436-3148

(訂正・数値データ訂正あり)「平成 22 年 3 月期第 1 四半期決算短信」の一部訂正について

平成 21 年 8 月 5 日付で発表致しました「平成 22 年 3 月期第 1 四半期決算短信」の記載内容に一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正致します。なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

1. 訂正資料

「平成 22 年 3 月期第 1 四半期決算短信」

2. 訂正内容

(1) 4～5 ページ「2. 連結財政状態に関する定性的情報 (キャッシュ・フローの状況)」

【訂正前】

(キャッシュ・フローの状況)

当第 1 四半期連結会計期間末のキャッシュ・フローについては、営業活動により 127 百万円減少し、投資活動により 66 百万円減少し、財務活動により 235 百万円減少した結果、現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末残高 1,519 百万円よりも 429 百万円減少し、1,090 百万円 (前年同期比 30.7%減) となりました。

(中略)

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、66 百万円となりました。主な要因は貸付による支出 40 百万円等によるものです。

【訂正後】

(キャッシュ・フローの状況)

当第 1 四半期連結会計期間末のキャッシュ・フローについては、営業活動により 127 百万円減少し、投資活動により 366 百万円減少し、財務活動により 235 百万円減少した結果、現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末残高 1,519 百万円よりも 729 百万円減少し、790 百万円 (前年同期比 49.8%減) となりました。

(中略)

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、366 百万円となりました。主な要因は担保預金の差入による支出 300 百万円等によるものです。

(2) 10 ページ「(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書」

※訂正項目のみ抜粋して記載しております。

【訂正前】

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資活動によるキャッシュ・フロー	240	<u>△66</u>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△680	<u>△429</u>
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,574	<u>1,090</u>

【訂正後】

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
担保預金の差入による支出	二	<u>△300</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	240	<u>△366</u>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△680	<u>△729</u>
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,574	<u>790</u>

以上